

北栄町議会 一般会議 記録用紙

日 時	平成 28年 7月 8日 (金) 午後 4時 00分～ 午後 5時 40分	
実施場所	中央公民館大栄分館	
参加者数	団体名 北栄町観光協会 _____ 9 人	
主催者側	議員 13 人 事務局 1人	
司 会 者	産業建設常任委員会長 森本 真理子	
記 録 者	広報広聴常任委員会長 斉尾 智弘	
会議記録	1 開 会	森本委員長
	2 あいさつ	・井上議長 ・山杣会長 本日の会合で、観光協会を正しく理解していただけたらと思う。
	3 出席者紹介	省略
	4 意見交換	<p>会長：日経新聞に北栄町のインバウンドのニュースが取り上げられていた。観光バスで多くの方がふるさと館に来場されている。観光協会はもっとしっかりしてほしいと言われているが、外国の方など対応に追われている。理解してほしい。</p> <p>局長：4月、5月、6月の案内所を訪れた人の数は、4月 810 人（外国 259 人）、5月 1,589 人（外国 262 人）、6月 856 人（外国 296 人）。外国の方ばかりという日もたびたびある。</p> <p>・どこの人か聞くのか。</p> <p>局長：英語で聞き、中国語で聞くと、どこの人か分かる。各言語での案内が出来るようにしている。タクシーでの送迎は 300 円の補助があり、大変喜ばれている。</p> <p>現在県内に 3ヶ所のインバウンドの案内所が登録されており、北栄町は 4 番目を目指して申請中だ。</p> <p>・利点はあるのか。</p> <p>局長：登録は無料で外国に対する PR になる。観光庁で全国の案内所の名簿と共に、外国人案内所のホームページで PR してもらえる。</p>

・通訳などの対応を県はしてくれないのか。

局長：多言語での案内所を目指しているが、通訳の常駐は難しい。一番ゆるやかな所で申請している。

会長：せめて英語の出来る職員を配置出来るように考えてほしい。

会員：コナン館としての集客はいいと思うが、お台場、マリーナ大栄、西高尾のグランドゴルフ場、JA と役場で一緒にやるイチゴなど、環境は良い物がある。それをどうひっくるめるか。行政が枠組みを作り、業者はそれにぶら下がるという仕組み作りが必要だ。

あそぶ、体験、祭り、食べる、育てる、買う など、北栄中が観光のカテゴリーだと思っている。

・外国の方などお客さんを迎える体制が整っていない。ボランティアを募っても町を綺麗にし、お客さんを迎えることを考えるべきだ。

・今日は会員の皆さんの意見を吸い上げる所だと思っている。私なりにフィルターを通し町へ言っていく。

現在 一人、外国語をしゃべれる人はいないのか。

局長：いない。

・英会話の出来るスタッフは大事だ。スタッフは一年契約になっているのか。人件費 8 割の助成となっているが、10 割としてほしい希望はあるのか。

役場職員：以前は担当課の課長が事務局長をやっていた。北栄は 8 割相当の補助になっているが、オンリーワンの商品を開発すれば全部ふところに入る。自主財源の確保に努めている。

自販機は一定の%が協会に入る。今は 9 台置いている。手荷物預かりやレンタサイクルを 6 台から 12 台に増やし好評だ。

会長：去年 10 周年事業でにぎわい事業をやった。商工会は 100 万円の予算だったが、協会は 45 万円の予算で手作りでやった。すべてオープンにしている。

・今のスタッフの人数では接客は大変ではないか。

会員：マンツーマンの対応が出来ない。以前インバウンドの誘致に行った事がある。会話が出来ないので指差し会話集を作って行った。北栄はお金がなくて力が入らない。

最終的には物産展を北栄発でやりたい。議員がどこまで力を貸してくれるかだ。

	<p>・手助けはしていきたい。事務局の人員は不足していると思う。</p> <p>会員：ボランティアにも金がいる。タダでやっても力が入らない。予算を付ける処置が必要だ。</p> <p>・ボランティアガイドの説明冊子を作ってガイドの勉強を提案したが、4、5年経つが進んでいない。</p> <p>会員：実行させるべきだ。冊子もないしスタートもしていない。</p> <p>会員：以前、教育委員会で作っている物を参考にしていくと回答があったが進んでいないし、勉強会という話もない。</p> <p>会長：見聞録は毎年作っている。予算を抑えるように言われるが、ないというわけにはいかない。小さな枠の中から大きな予算が出ていく。</p> <p>・足らなければ町へ要求していくべきだ。</p> <p>会長：そう簡単ではない。自立しなさいという意見が出る。</p> <p>・要求はすべきだ。しないと分からない。</p> <p>会員：行政に言ってもなかなか進まない。議員が引き受けてくれるべきだ。</p> <p>・補助金という前に個人としてどうあるべきか、意見をまとめて町にぶつけるべきだ。町から金をもらえば良いというものではない。</p> <p>会員：協会は一生懸命稼いでいるし、それに協力していただきたい。</p> <p>役場職員：コナンで集客し、他の観光スポット5ヶ所を発信している。</p> <p>局長：日々の案内業務で追われてしまっている。地域の歴史、お台場ウォークラリーなどを出来ないかという思いはあるが、出来ていない。</p> <p>・お客さんが増えて商店が潤ったという話はないのか。あれば集めてアピールしていくべきだ。</p> <p>会員：コナン通りばかり注目されて、由良の町歩きがなされていない。由良の町作りのためにランちゃんの像を町中に設置してほしい。そうすれば自然と歩く人も出来ると思う。由良の町中をランちゃん通りと呼んでいた。</p>
--	--

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 10年前小学校の前にコナン、ランちゃん像の設置はPTAの寄付集めから始まった。役場に作れという発想ではなく、自分達で作りたいたいという考えでやっていけば良いと思う。 <p>役場職員：コナン通りが寂しいという声がある。1.4kmの距離でふるさと館、巨大迷路、コナン駅を散策していただく企画を考えている。コナン駅のモニュメントも製作中だ。その後由良の町中の整備にかかりたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いつ駅からコナン館の企画が終わるのか。話しあってやるべきだ。 ・ 協会の会員さんを巻き込んで事業をやるべきだ。 ・ 賛成だ。役員だけの協会になっている気がする。 ・ 協会は実動部隊だと思う。企画や観光ルート、商品開発は役場にまかせて、資料をもらっていかに儲けるかを考えるべきで、全てやろうとすると無理が生じる。足りない時に要求すれば良いと思う。 提案だが、JRコナン号の御座敷列車を再開してはどうか。協会で稼ぐ方法はあると思う。 ・ 広く町民（会員）の声を聞き、話し合うことにより自分達の思いが実現したという姿がよいと思う。 ・ 以前は関係ない人も会員になっていた。 ・ 町の名所が表に出てこない。広く町民に呼びかけて取り組みを聞いてほしい。 美術館誘致も本気で取り組んでいくべきだ。
	5 あいさつ	浜本副議長
	6 閉会	
特記事項		